

2020年3月26日（木）開業 リビエラ逗子マリーナ ラグジュアリーホテル『MALIBU HOTEL』の宿泊予約を本日11月26日（火）11時より開始いたします。

日本初上陸のレストラン『MALIBU FARM』も2020年3月26日（木）に同時開業

このたび、株式会社リビエラリゾート(グループ本社：東京都港区 代表取締役社長 小林昭雄、以下リビエラ)は、『MALIBU HOTEL（以下マリブホテル）』のグランドオープンの日を、2020年3月26日（木）に決定いたしました。また『マリブホテル』の宿泊予約の受付を、本日2019年11月26日（火）11時より開始いたします。

【宿泊ご予約方法】

2019年11月26日（火）11時より、オフィシャルホームページにて承ります。

公式ホームページ：<https://www.riviera.co.jp/malibuhotel/>



マリブホテル宿泊予約を11月26日（火）より開始

古都・鎌倉から10分、リビエラ逗子マリーナ（神奈川県逗子市小坪5丁目-23-16）にオープンする『マリブホテル』は、スモールラグジュアリーをコンセプトに、50㎡～93㎡全室スイートの11室を備えた4階建てのホテルです。また、L.A.マリブでセレブに人気を誇る「FRESH,ORGANIC,LOCAL」をコンセプトとした日本初上陸のレストラン『MALIBU FARM（以下マリブファーム）』をリビエラ逗子マリーナ内に同時オープンいたします。

クルージングやフィッシングといったアクティビティの他、「CLAYD SPA in MALIBU HOTEL（以下クレイドスパインマリブホテル）」では、日本初となる食事とクレイドスパが融合したプランが登場。スーパーフードやヘルシーフードを活かしたお料理で、身体の内側からも綺麗になり、本来の自分をパーフェクトに呼び覚まします。体験を通して日本にいながら外国にいるかのような、非日常感溢れるマリーナリゾート滞在をお約束いたします。

■マリブホテル



MALIBU HOTEL

全11室が50㎡以上のオールスイートの客室は、全室から海を望む富士山ビューです。ロサンゼルスインテリアデザイナーに選ばれた『ALEXANDER DESIGN (アレキサンダーデザイン)』のインテリア監修により、客室ごとに異なる眺望とスタイルの違う上質な空間は、テラスやバルコニーまで自由に使って寛げます。専用のアプローチやガーデンテラスを設えた『プライベート ヴィラ』では愛犬とも宿泊可能で、ペットも家族の一員という方々にも自由度の高いリゾートステイを叶えます。ルームサービスでは、マリブファームのお料理を客室へお届けする他、宿泊者のみお召し上がりいただける特別な日本料理のメニューを用意しており、お部屋に併設したガーデンテラスやバルコニーでもお召し上がりいただけます。また、災害時に電気自動車からホテルの照明やコンセントに電力が供給できるV2B (Vehicle to building) のシステムを導入した日本初のホテルとなり、エコロジーと防災にも配慮したホテルを目指しております。



ザ マリブ スイート 93㎡ / バルコニー 51㎡



マリーナ ビュー スイート 50㎡／バルコニー7㎡



プライベート ヴィラ 50㎡／ガーデンテラス41㎡ 愛犬とも宿泊可能な「ドッグフレンドリールーム」



■レストラン&バー

レストラン	席数
リストランテAO 逗子マリーナ	店内：65席 テラス：30席
マリブファーム 逗子マリーナ	店内：55席 テラス：75席
マリブファーム バー	8席
メイン バー	10席

■マリブファーム



セレブのビーチハウスが建ち並ぶL.A.屈指の景勝地マリブ。その象徴であるマリブピアに佇み、絶大なる人気を誇るレストランが日本初上陸で、このリビエラ逗子マリーナにグランドオープンします。

『マリブファーム』は、「フレッシュ、オーカニック、ローカル」かつ「コンセプト」のレストランです。オーナーシェフのヘレン・ヘンダーソンさんが提供する料理は、厳選した素材の美味しさが際立ち身体にも優しいと評判で、海外セレブをはじめ、地元の住民のみならず観光客にも人気を博し、アメリカに展開する6店舗では長蛇の列が出来るほどです。リビエラ逗子マリーナ内の『マリブファーム』では、現地のレシピを軸に、地元鎌倉の新鮮野菜や相模湾の魚介類を使用した、日本限定メニューも登場します。現地でも人気の「ブラータチーズとフルーツのサラダ」や、日本限定のスペシャルレシピ「クラムチャウダー マリブファームスタイル」を是非お試しください。



「ブラータチーズとフルーツのサラダ」1,800円～



「クラムチャウダー マリブファームスタイル」1,200～

■ Helene Henderson (ヘレン・ヘンダーソンさん)



Helene Henderson (ヘレン・ヘンダーソンさん)

スウェーデン北部の小さな町、ルレオ生まれ。17歳からニューヨークへ。モデル、グラフィックデザイナーを経てケータリングを始め、マリブに住まいを移してからは、自宅の裏庭にゲストを招くように。その後、当時は何もなかったマリブピアに、2014年小さなレストランとしてマリブファームを開業しました。彼女の作る料理の材料はとてもシンプルで、オーガニックが基本の料理とし、ハリウッドスターをはじめ様々な人に愛され、アメリカを中心に7店舗を展開しています。

店舗：アメリカ：Malibu、Newport Beach、Lanai、Miami、New York、Montecito メキシコ：Cabo

■クレイド スパイン マリブ ホテル





アメリカ西海岸の砂漠地帯の地中深くから採掘される、純粋な天然ミネラル豊富な「CLAYD」のクレイを用いて、無農薬原料や製法など、素材にまでこだわった、ここでしか体験できないスパです。クレイは、心と身体に溜まっていく不要なものを、全身をゆるめて、手放し、流し、バランスを整えてくれます。マリブホテルでは、本国アメリカの5つ星ホテルのスパでも施術されている新しいトリートメントをご提案するとともに、日本初となるスーパーフードやヘルシーフードを活かした、食とコラボレーションしたプランが登場。相模湾に突き出た、海に囲まれたリビエラ逗子マリーナならではの環境のなかで、本来のパーフェクトな自分を呼び覚ました究極の癒しに満ちた別世界へのご案内いたします。

「CLAYD」のクレイと一緒に使用するエッセンシャルオイルも、ナチュラルにこだわり、身体にも優しいものを使用します。自然の力をピュアに抽出した、贅沢な素材のみを施術に使用します。私たちの身体はデリケート。本来備わっている自然治癒力によって、本来のパーフェクトなあなた自身を取り戻し、生まれ変わっていくような至福の癒しをご体験ください。

■アクティビティ

ご滞在中は、様々なオプションを選んで大自然を満喫する、体験型アクティビティをお楽しみいただけます。ホテルを拠点として、海へ、街へ、歴史的観光名所へ。



プライベートクルージングは目の前のリビエラ逗子マリーナから出航し、江ノ島や葉山を海から散策したり、大型カタマランヨットのセーリングや船上からのサンセット鑑賞など、プランも多彩にご用意



フライボード



プライベートヨガ



プライベートテニス

■株式会社リビエラリゾートについて

「リビエラ逗子マリーナ」、「リビエラシーボニアマリーナ」、「下田ボートサービス」において、ハーバー運営や整備、ボート・ヨット販売を含めたマリーナ事業、スーパーヨット事業を神奈川県と静岡県で展開しています。さらに、高級プレジャーボートのチャーター会員制クラブ「ザ・リビエラリゾートクラブ」運営、リゾートマンションを中心とした不動産販売や管理事業を手掛け、神奈川県より葉山港の指定管理者も委託されています。都内では、1989年創業の会員制スポーツクラブ「リビエラスポーツクラブ」を営み、健康維持と余暇の側面からウェルネスを提唱しています。また、事業展開と同時に、「リビエラ未来創りプロジェクト」を通して、国連の持続可能な開発目標（SDGs）を推進しています。

■「リビエラ逗子マリーナ」について

日本有数のマリーナとして1971年に誕生した敷地面積16.3万㎡の「リビエラ逗子マリーナ」は、ヨットハーバー、レストラン(3店舗)、パンケッタ(5会場)、マンション(9棟1,200室)、チャペル、テニスコート(4面)等の施設を有する、リビエラグループが神奈川県逗子市で展開するマリーナリゾートです。都心から約50分の近距離にあり、湘南の海に囲まれ大海原の向こうに富士山を望む抜群のロケーションを備え、ロケ地としても有名です。現在、全11室のスモールラグジュアリーホテル「マリブホテル」に加えて日本初上陸となるレストラン「マリブファーム」を新たに建設中で、開業を機に滞在型マリーナリゾートへ生まれ変わります。



■リビエラグループのSDGs活動について

リビエラグループは、より豊かなライフスタイルをお客様に提案し、新たな感動を創造し続ける企業です。同時に、私たちが展開する事業は、大自然の恩恵なくしては成り立ちません。だからこそ私たちは世界中の様々な課題を自社の課題として取り組むべき社会的使命があると考えています。近隣のビーチや歩道のクリーン活動を定期的に行うビーチクリーン活動や、プラスチック製ストローの廃止、レストランの野菜くずなどを良質な堆肥として再生させ、菜園の肥料として活用する循環型有機農法を導入し、環境に配慮しながら安心安全で栄養価の高い食材を育てる取り組みを推進しております。また、電気自動車の普及活動を通して、CO₂排出削減の意識向上に努めています。『マリブホテル』では、災害時に電気自動車からホテルの照明やコンセントに電力が供給できるV2B（Vehicle to building）のシステムを導入した日本初のホテルとなり、エコロジーと防災にも配慮したホテルを目指しております。

リビエラグループのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/49154

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社リビエラリゾート 広報担当：依田 河西

電話：03-5474-8120 メールアドレス：pr@riviera.co.jp FAX：03-5474-8121